

当院は骨粗鬆症の予防・治療に力を入れています。

骨粗鬆症とは、骨密度が低下し、骨の中がスカスカになる状態をいいます。骨がスカスカになるとどうなるか？骨がもろくなるので、ちょっとした衝撃（くしゃみなど）や転倒などで簡単に骨折して、最悪の場合、寝たきりになることもあります。最近背が縮んだ、背中が痛い、背中が曲がったなどの症状がある方は骨粗鬆症かもしれません。「まだ若いから大丈夫」は骨粗鬆症を進めてしまいます。特に50歳以上の女性の方は、骨粗鬆症になりやすいといわれています。「治すよりならない」ためにも定期的に骨密度を測定することが重要です。当院では高性能の骨密度測定装置（DEXA）を導入し、腰椎と股関節（大腿骨頸部）の骨密度を検査しています。

検査費用は保険診療の場合1割負担の方で500円、3割負担の方で1500円程度です。



2014年3月機械導入後より骨粗鬆症予防の要として、フル稼働しております。

2023年3月、米ホロジック社の「Horizo」に入れ替え、さらに精度の高いデータで診療を行っております。

2019年5月月より、骨の微細構造の解析ソフト（TBS）を追加し、骨密度測定に加え骨質の評価を行っております。

過去のDEXA撮影総人数

2020年度	2021年度	2022年度	平均人数
2081名	2059名	2184名	182名